

# 平成 15年 3月期 個別財務諸表の概要

平成15年 5月 22日

上場会社名 株式会社椿本チエイン 上場取引所 東大 名  
 コード番号 6371 本社所在都道府県 大阪府  
 (URL <http://www.tsubakimoto.jp/>)  
 代表者 役職名 取締役社長 氏名 福永 喬  
 問合せ先責任者 役職名 法務・広報部長 氏名 井上 弘毅 TEL (06) 4790 - 0125  
 決算取締役会開催日 平成 15年 5月 21日 中間配当制度の有無 有  
 定時株主総会開催日 平成 15年 6月 27日 単元株制度採用の有無 有 ( 1 単元 1000株 )

## 1. 15年 3月期の業績 (平成 14年 4月 1日 ~ 平成 15年 3月 31日)

(1)経営成績 (注)記載金額は、百万円未満を切り捨て表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
15年 3月期	65,263	16.8	3,174	13.7	2,904	2.8
14年 3月期	78,404	2.1	3,678	5.1	2,986	13.4

	当期純利益		1株当たり 当期純利益		潜在株式調整 後1株当たり 当期純利益	株主資本 当期純利益率	総資本 経常利益率	売上高 経常利益率
	百万円	%	円	銭	円	銭	%	%
15年 3月期	509	59.1	2.68	-	-	-	1.0	2.0
14年 3月期	1,245	748.5	6.50	-	-	-	2.3	1.8

(注) 期中平均株式数 15年 3月期 189,504,012 株 14年 3月期 191,400,181 株  
 会計処理の方法の変更 無  
 売上高、営業利益、経常利益、当期純利益におけるパーセント表示は、対前期増減率

## (2)配当状況

	1株当たり年間配当金			配当金総額 (年間)	配当性向	株主資本 配当率
	円	銭	円			
15年 3月期	6.00	3.00	3.00	1,132	222.5	2.2
14年 3月期	6.00	3.00	3.00	1,148	92.2	2.2

## (3)財政状態

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
15年 3月期	136,484	50,041	36.7	265.15
14年 3月期	156,759	52,498	33.5	274.30

(注) 期末発行済株式数 15年 3月期 188,722,720 株 14年 3月期 191,386,142 株  
 期末自己株式数 15年 3月期 2,684,249 株 14年 3月期 20,827 株

## 2. 16年 3月期の業績予想 (平成 15年 4月 1日 ~ 平成16年 3月 31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり年間配当金		
				円	銭	円
中間期	32,000	1,600	1,000	3.00	-	-
通期	67,000	3,500	2,100	-	3.00	6.00

(参考) 1株当たり予想当期純利益 (通期) 11円12銭

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

# 貸借対照表

(単位：百万円)

資 産 の 部				
科 目	期 別	当 期 末 (15年3月31日現在)	前 期 末 (14年3月31日現在)	増 減 ( )
(資産の部)				
流動資産		49,265	60,125	10,860
現金及び預金		5,723	9,691	3,967
受取手形		4,788	7,252	2,464
売掛金		12,237	13,099	861
有価証券		8,820	8,726	93
製材		2,548	2,768	220
原料		1,204	1,658	453
仕掛品		4,029	5,290	1,260
貯蔵品		464	470	5
前渡金		31	4	26
前払費用		95	118	22
未収金		8,672	10,477	1,805
繰延税金資産		522	609	86
その他の流動資産		157	115	42
貸倒引当金		30	156	125
固定資産		87,218	96,634	9,415
有形固定資産		61,340	65,202	3,861
建物		16,533	17,375	842
構築物		1,341	1,508	167
機械及び装置		10,218	10,603	384
車両運搬具		92	115	22
工具器具備品		1,093	1,351	258
土地		31,638	31,646	7
建設仮勘定		422	2,602	2,180
無形固定資産		1,569	1,637	68
ソフトウェア		802	836	33
その他無形固定資産		766	801	35
投資その他の資産		24,309	29,794	5,484
投資有価証券		8,446	15,402	6,955
関係会社株式		10,427	9,356	1,071
関係会社出資金		13	13	-
長期前払費用		257	336	78
敷金・保証金		998	1,065	67
退職金引当生命保険料		963	1,039	75
再評価に係る繰延税金資産		2,107	2,183	75
その他の投資		1,333	664	669
貸倒引当金		239	266	27
資産合計		136,484	156,759	20,275

(単位：百万円)

負債及び資本の部				
科目	期別	当期末 (15年3月31日現在)	前期末 (14年3月31日現在)	増減( )
(負債の部)				
流動負債		34,366	40,905	6,538
支払手形		2,581	5,843	3,262
買掛金		10,394	14,553	4,158
短期借入金		14,358	13,070	1,288
未払金		4,758	5,855	1,097
未払法人税等		205	23	182
未払消費税等		626	-	626
未払費用		205	71	133
前受金		62	321	258
預り金		73	89	16
賞与引当金		1,089	1,045	44
その他の流動負債		10	30	20
固定負債		52,076	63,355	11,279
社債		7,800	10,200	2,400
長期借入金		27,720	34,679	6,958
長期未払金		2,648	2,959	310
預り保証金		200	-	200
繰延税金負債		1,196	1,251	54
退職給付引当金		12,314	14,111	1,796
役員退職慰労引当金		195	154	41
負債合計		86,443	104,260	17,817
(資本の部)				
資本金		17,076	17,076	-
資本剰余金		12,671	12,671	-
資本準備金		12,671	12,671	-
利益剰余金		22,820	23,448	628
利益準備金		3,376	3,376	-
任意積立金		17,359	18,554	1,194
固定資産圧縮積立金		7,274	6,149	1,125
特別償却準備金		180	-	180
別途積立金		9,905	12,405	2,500
当期末処分利益		2,083	1,516	566
土地再評価差額金		3,096	3,014	81
その他有価証券評価差額金		1,535	2,324	789
自己株式		965	6	959
資本合計		50,041	52,498	2,457
負債及び資本合計		136,484	156,759	20,275

## 損益計算書

(単位：百万円)

科目		期別	当期 (14.4.1 ~ 15.3.31)		前期 (13.4.1 ~ 14.3.31)		増減( )
				百分比		百分比	
経常 損益 の 部	営業 損益	売上高	65,263	100.0	78,404	100.0	13,141
		売上原価	51,508	78.9	61,525	78.5	10,017
		売上総利益	13,755	21.1	16,878	21.5	3,123
		販売費及び一般管理費	10,580	16.2	13,200	16.8	2,619
	営業利益	3,174	4.9	3,678	4.7	503	
	営業 外 損 益	営業外収益					
		受取利息及び配当金	579		841		262
		その他の収益	1,761		772		989
	計	2,340	3.6	1,613	2.0	727	
	営業 外 損 益	営業外費用					
支払利息		1,382		1,389		6	
その他の費用		1,228		916		312	
計	2,611	4.0	2,305	2.9	305		
経常利益		2,904	4.5	2,986	3.8	82	
特別 損 益 の 部	特別利益	固定資産売却益	2		2,448		2,446
		投資有価証券売却益	983		206		777
		貸倒引当金戻入額	140		-		140
		計	1,125	1.7	2,654	3.4	1,528
	特別損失	投資有価証券売却損	750		-		750
		投資有価証券評価損	1,889		1,925		36
		社債償還損	85		-		85
		工場跡地環境整備費用	466		-		466
		事業再構築費用	-		1,577		1,577
		計	3,191	4.9	3,503	4.5	311
税引前当期純利益	839	1.3	2,137	2.7	1,298		
法人税、住民税及び事業税	315	0.5	58	0.1	257		
法人税等調整額	14	0.0	834	1.0	820		
当期純利益	509	0.8	1,245	1.6	735		
前期繰越利益	2,137		846		1,291		
中間配当額	566		574		7		
土地再評価差額金取崩額	3		-		3		
当期未処分利益	2,083		1,516		566		

(注)減価償却実施額

	(当期)	(前期)
有形固定資産	4,281 百万円	3,558 百万円
無形固定資産	269 百万円	115 百万円

## 利益処分案

(単位：百万円)

科 目	当 期 (14.4.1 ~ 15.3.31)	前 期 (13.4.1 ~ 14.3.31)	増 減 ( )
当 期 未 処 分 利 益	2,083	1,516	566
特 別 償 却 準 備 金 取 崩 額	25	-	25
固 定 資 産 圧 縮 積 立 金 取 崩 額	10	10	0
別 途 積 立 金 取 崩 額	1,000	2,500	1,500
計	3,119	4,027	907
これを次のとおり処分いたします。			
利 益 配 当 金	566 [1株につき3円]	574 [1株につき3円]	7
特 別 償 却 準 備 金	19	180	160
固 定 資 産 圧 縮 積 立 金	191	1,135	944
次 期 繰 越 利 益	2,342	2,137	205

(注) 平成14年12月10日に566百万円(1株につき3円)の中間配当を実施いたしました。

## (重要な会計方針)

### 1. 有価証券の評価方法および評価基準

満期保有目的債券	償却原価法(定額法)
子会社および関連会社株式	移動平均法による原価法
その他の有価証券	
時価のあるもの	決算日の市場価格等に基づく時価法 評価差額を全部資本直入法により処理し、 売却原価は移動平均法により算定しており ます。
時価のないもの	移動平均法による原価法

### 2. デリバティブの評価方法および評価基準

時価法

### 3. たな卸資産の評価方法および評価基準

製品(仕入製品を除く)・仕掛品	移動平均法(パワトラ事業部門、ただし、 個別受注生産品を除く)および個別法 (パワトラ事業部門のうち個別受注生産 品、マテハン事業部門)による原価法
製品(仕入製品) 原材料・貯蔵品	先入先出法による原価法

### 4. 固定資産の減価償却の方法

#### 有形固定資産

定率法を採用しております。

ただし、建物(建物付属設備を除く)については、定額法によっております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物及び構築物 3～50年

機械装置及び車両運搬具 4～13年

#### 無形固定資産

定額法を採用しております。

なお、自社利用のソフトウェアについては社内における利用可能期間(5年)に基づいております。

### 5. 重要な引当金の計上基準

貸倒引当金	債権の貸倒れに備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。
賞与引当金	賞与の支給に備えるため、支給見込額基準により計上しております。
退職給付引当金	従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務および年金資産の見込額に基づき計上しております。 なお、数理計算上の差異については、各事業年度の発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(10年)による按分額をそれぞれ発生翌事業年度から費用処理しております。
役員退職慰労引当金	役員の退職慰労金の支給に備えるため、役員退職慰労金支給規定に基づき期末要支給額を計上しております。

### 6. リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

### 7. ヘッジ会計の方法

#### ヘッジ会計の方法

繰延ヘッジ処理を採用しております。なお、為替予約については、振当処理を行っております。また、金利スワップについては、特例処理を採用しております。

#### ヘッジ手段とヘッジ対象

ヘッジ手段.....金利スワップ取引および為替予約取引

ヘッジ対象.....変動金利の借入金利息および外貨建取引

#### ヘッジ方針

為替変動および金利変動リスクを回避するために、デリバティブ取引を利用しております。なお、投機目的によるデリバティブ取引は行わない方針であります。

ヘッジ有効性評価の方法  
 キャッシュ・フロー変動を完全に相殺するものと想定することができるため、ヘッジの有効性の判定は省略しております。

8. 消費税等の会計処理方法  
 消費税および地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。
9. 当期から「自己株式及び法定準備金の取崩等に関する会計基準」(平成14年2月21日企業会計基準第1号)を適用しております。この変更に伴う当期の損益に与える影響は軽微であります。なお、財務諸表等規則の改正により、当期における貸借対照表の資本の部については、改正後の財務諸表等規則により作成しております。また、前期末についても改正後の表示区分に組替えております。
10. 当期から「1株当たり当期純利益に関する会計基準」(平成14年9月25日企業会計基準第2号)および「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」(平成14年9月25日企業会計基準適用指針第4号)を適用しております。なお、同会計基準及び適用指針の適用に伴う影響はありません。

(注記事項)

貸借対照表関係

	(当期末)	(前期末)
1. 有形固定資産の減価償却累計額	42,928 百万円	45,549 百万円
2. 担保資産及び担保付債務		
担保資産	百万円	百万円
建物	15,471	5,172
構築物	1,280	363
機械装置	8,006	4,589
工具器具備品	859	558
土地	29,178	29,178
計	54,796	39,863
担保付債務	百万円	百万円
長期借入金	(6,758 )	(620 )
(注)括弧内(内書)は、一年以内に返済予定の長期借入金であります。	30,379	31,000
3. 保証債務	4,695 百万円	5,402 百万円
4. 受取手形割引高	4,590 百万円	7,689 百万円
5. 期末日満期手形		
満期手形の会計処理は、手形交換日をもって決済処理しております。		
なお、前期末日が金融機関の休日であったため、次の前期末日満期手形が前期末残高に含まれております。		

	(前期末)
受取手形	166 百万円
支払手形	1,146 百万円
受取手形割引高	4,155 百万円

また、原材料・仕入製品等の購入代金の一部について、その支払方法を支払手形に代えて、手形期日と同期日に決済する方法によっておりますので、上記の期末日満期手形と同様に、次の期末日が決済日である買掛金および未払金が期末残高に含まれております。

	(前期末)
買掛金	2,792百万円
未払金	528百万円

6. 「土地の再評価に関する法律」(平成10年3月31日公布法律第34号)および「土地の再評価に関する法律の一部を改正する法律」(平成13年3月31日公布法律第19号)に基づき、事業用の土地の再評価を行い、再評価差額から再評価に係る繰延税金資産を控除した金額を「土地再評価差額金」として資本の部に計上しております。

再評価の方法

「土地の再評価に関する法律施行令」(平成10年3月31日公布政令第119号)第2条第5号に定める鑑定評価および第2条第3号に定める固定資産税評価額に基づいて合理的な調整を行って算定する方法によっております。

再評価を行った年月日 平成14年3月31日

再評価を行った土地の当期末における  
時価と再評価後の帳簿価額との差額 3,400百万円



# リース取引

## 1. リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引

### (1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額

	(当 期)	(前 期)
取 得 価 額 相 当 額	2,048 百万円	2,926 百万円
減 価 償 却 累 計 額 相 当 額	1,166 百万円	1,611 百万円
期 末 残 高 相 当 額	882 百万円	1,314 百万円

なお、上記金額のうち、主なものは「工具・器具・備品」であります。

### (2) 未経過リース料期末残高相当額

	(当 期)	(前 期)
1 年 内	372 百万円	500 百万円
1 年 超	510 百万円	813 百万円
合 計	882 百万円	1,314 百万円

なお、取得価額相当額および未経過リース料期末残高相当額は、支払利子込み法により算定しております。

### (3) 支払リース料及び減価償却費相当額

	(当 期)	(前 期)
支 払 リ ー ス 料	463 百万円	603 百万円
減 価 償 却 費 相 当 額	463 百万円	603 百万円

### (4) 減価償却費相当額の算定方法

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。

## 2. オペレーティング・リース取引

### 未経過リース料

	(当 期)	(前 期)
1 年 内	3 百万円	4 百万円
1 年 超	0 百万円	3 百万円
合 計	3 百万円	8 百万円

# 税効果会計関係

## 1. 繰延税金資産・負債の発生の主な原因別の内訳

	当 期 (平成15年3月31日現在)	前 期 (平成14年3月31日現在)
繰延税金資産	百万円	百万円
退職給付引当金繰入限度超過額	4,424	4,924
役員退職慰労引当金繰入超過額	79	64
賞与引当金繰入限度超過額	398	224
貸倒引当金繰入限度超過額	98	145
投資有価証券評価損	313	515
たな卸資産有姿除却	37	-
ゴルフ会員権評価損	82	106
少額償却資産	50	44
遅延損害金	38	-
繰越欠損金	-	368
その他	86	90
繰延税金資産 合計	5,609	6,484
繰延税金負債		
固定資産圧縮積立金	5,120	5,313
固定資産特別償却準備金	118	130
その他有価証券評価差額金	1,044	1,682
繰延税金負債 合計	6,283	7,127
繰延税金資産(又は負債)の純額	674	642

## 2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との間に重要な差異があるときの当該差異の原因となった主要な項目別の内訳

	%	%
法定実効税率	42.0	42.0
(調整)		
交際費等永久に損金に算入されない項目	5.0	2.2
受取配当金等永久に益金に算入されない項目	11.5	6.4
住民税均等割	4.7	2.0
その他	0.9	2.0
税効果会計適用後の法人税等の負担率	39.3	41.8

3. 繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用した法定実効税率は、前期は42.0%、当期は流動区分については42.0%、固定区分については、平成16年3月末までに解消が予定されているものは42.0%、平成16年4月以降に解消が予定されているものは40.5%であります。これにより、繰延税金負債の金額が17百万円減少し、当期に費用計上された法人税等調整額の金額が同額減少しております。

## 役員の変動（平成15年6月27日付）

### 1. 新任取締役候補

取締役	柳ヶ瀬 浩	（現、理事 マテハン事業部営業部長）
取締役	藤原 透	（現、理事 自動車部品事業部管理部長）
取締役	鈴木 恭	（現、参与 自動車部品事業部技術部長）
取締役	椿本 茂也	（現、株式会社椿本マシナリー取締役）

### 2. 退任予定取締役

藤田 英二	（現、取締役 本社部門統括付兼兵庫工場長兼 株式会社ツバキサポートセンター代表取締役社長）
小原 建次	（現、取締役 パワトラ部門統括付北米事業担当兼 U.S.Tsubaki,Inc.代表取締役社長）
上田 武宏	（現、取締役 京都工場長兼 株式会社ツバキエマソン代表取締役社長）

### 3. 昇格予定取締役

常務取締役	宮崎 良信	（現、取締役 自動車部品事業部長兼埼玉工場長）
-------	-------	-------------------------

#### 4. 取締役の担当

役 付	氏 名	新 職	現 職
代表取締役 社長	福永 喬	現職に同じ	
代表取締役 専務取締役	高倉喜美夫	パワトラ部門統括兼社長補佐	(パワトラ部門統括)
専務取締役	多 則一	本社部門統括兼機構改革推進 担当兼コンプライアンス担当	(本社部門統括兼S/V担当)
常務取締役	宮崎 英夫	経営企画センター長 兼京都工場長兼兵庫工場長	(経営企画センター長兼大阪支社長)
常務取締役	金平 誠	現職に同じ	(開発・技術センター長 兼全社品質保証担当 兼テクノスクール担当兼技師長)
常務取締役	森清 晟	マテハン部門統括 兼マテハン事業部長 兼全社品質保証担当兼技師長	(マテハン部門統括 兼マテハン事業部長兼環境事業部長 兼全社品質保証担当兼東京支社長 兼技師長)
常務取締役	美本 龍彦	パワトラ事業推進センター長 兼同センター中国室長 兼大阪支社長兼名古屋支社長	(パワトラ事業推進センター長 兼同センター中国室長)
常務取締役	宮崎 良信	自動車部品事業部長 兼AMDグローバル推進担当 兼埼玉工場長	(自動車部品事業部長兼埼玉工場長)
取 締 役	市川 直	現職に同じ	(チェーン事業部長兼京田辺工場長)
取 締 役	柳ヶ瀬 浩	マテハン事業部副事業部長兼 同事業部営業部長兼同事業部 海外推進担当兼東京支社長	(マテハン事業部営業部長)
取 締 役	藤原 透	自動車部品事業部副事業部長 兼同事業部企画管理部長 兼同事業部品質保証担当	(自動車部品事業部管理部長)
取 締 役	鈴木 恭	自動車部品事業部技術部長 兼同事業部生産技術担当 兼同事業部グローバルマーケ ティング担当	(自動車部品事業部技術部長)
取 締 役	椿本 茂也	環境事業部長	(株式会社椿本マシナリー取締役)

以 上